

令和4年2月15日

当院における新型コロナウイルス感染症発生に関する状況報告について

オミクロン株が急速に感染拡大している中、報道のように当院におきましても新型コロナ陽性者が多数出てしまう事態となりました。大型クラスター発生によりご心配、ご迷惑をおかけし誠に申し訳ございません。

2月15日（火）現在

新型コロナ陽性となられ当院にて入院治療されている患者様 46名

自宅またはホテルにて療養中の職員 26名

となっております。

現在も数名の新規感染者が出ておりますが、隔離解除となられた方も多数おられますため、入院治療中の人数のみ掲載させて頂いております。

引き続き、佐賀県新型コロナ対策本部、保健福祉事務所、佐賀県感染症対策専門家チーム等の皆様からアドバイスをいただいておりますので、それを十分に生かして、更なる感染対策を講じ、終息の日を迎えられますよう全力で取り組んでまいります。

入院・入所約800名の利用者様のために職員740名が一丸となって最善を尽くします。何卒、皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

医療法人財団友朋会 嬉野温泉病院
院長 中川龍治